

八王子が大好きな人、この指止まれ！ 深呼吸のできる八王子



維新の党



八王子市議会議員

小林ひろえ

八王子市議会では、会社員の経験から「働く女性の視点」「主婦の目線」「地域密着」を大切に活動しております。

暮らしやすい街・住み続けたい街

八王子の緑豊かな自然環境で子どもを育て、その子ども達も、この八王子に住み続けたいまち「深呼吸のできる八王子」を進めてまいります。

八王子の魅力発信「シティセールス」

八王子ならではの観光資源やイベント、八王子ブランドを日本全国に発信していくシティセールスを議会で提案しています。これは、まちを豊かにしていくためのPRを効果的に、人や企業を呼び込み、八王子市の活性化につなげる取り組みです。

八王子独自の「不妊治療助成金」制度

私たち夫婦のように子供がまだ授からない夫婦の方々から切実な声を聞き、平成24年3月の予算特別委員会で「八王子市独自の不妊治療助成金制度」の導入を提案しました。その年の9月には、補正予算が組まれ、八王子市独自の助成金制度が私の提案により開始されました。

八王子の平和教育の充実

私の生まれ育った広島では、子どもの頃から原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さを学びます。家族とも被爆体験者ではありませんが、小中学校の授業で「平和」について学んで

きた私にとっては、八王子市の平和教育への取り組みは決して十分とは言えません。子どもたちが家庭に帰り、家族みんなで「平和の尊さ」を考えるような平和教育充実の提案や原爆の恐ろしさを伝える映画「アオギリにたくして」を上映する等、取り組んでいます。

私は、ブレない、だから維新の党

みんなの党が解散されるずっと前、今から約2年前にみんなの党を離党し、無所属となりました。当初は改革を進めた渡辺喜美代表(当時)が徐々に変わってしまいブレてきたからです。その後、みんなの党が分裂し「結いの党」が結党され、お声をかけていただき入党。そして日本維新の会との合併により「維新の党」となりました。政党を変えてばかりいるという指摘がありますが、そんなことはありません。今「維新の党」にいる江田憲司代表、小野次郎・真山勇一・柴山均、参議院議員、柿沢未途衆議院議員は、みんなの党からの同じメンバーです。



平成26年2月13日(木)読売新聞



【農地バンク】農業委員会や八王子市議会予算特別委員会で提案した遊休農地の活用法で、八王子市が貸し手と借り手のマッチングを行う「農地バンク」制度が平成26年度予算案の目玉となりました。

私が入り組んできた政策が実現し新聞に取り上げられました

【病児・病後児保育】

平成25年の決算審査特別委員会で、病児・病後児保育施設の増設の必要性を要望するとともに空白地域であり交通の利便性の高い西部地域に設置を提案し、実現しました。これからも働くお父さんお母さんを応援していきます。

平成26年3月5日(水)朝日新聞



小林ひろえ(八王子市議会議員)

- 広島市出身 0型
- 小林ひろゆき(当時は、八王子市議会議員)と結婚
- 平成23年 八王子市議会議員選挙 初当選 (6,411票 2位)
- 文教経済委員会・ニュータウン対策特別委員会・前八王子市農業委員会
- 平成26年9月「維新の党」入党

Ameba facebook twitter
tuma@kobayashihiroejp

大好きな八王子をつくるみんなの会

